



1



2



3

# ここから踏み出す 大人の一步

## 平成 23 年 成人式



4



5



6



7

①交通安全宣言をする河口拓耶さん ②代表で記念品を受け取る林賢史郎さん ③各校区ごとに笑顔で記念撮影 ④誓いの言葉を述べる橋本亜依さん ⑤式典を支えた運営協力員のみなさん ⑥久しぶりの再会にあちらこちらで笑顔が見られました ⑦真剣な表情で式に臨む成人者たち

1月10日、成人の日に町文化会館で「平成23年益城町成人式」が開かれ、新成人の門出を祝いました。

今年成人を迎えたのは、平成22年4月2日から平成23年4月1日までに生まれた346人(昨年より59人増)で、そのうち307人が色艶やかな晴れ着や羽織はかま、スーツ姿で式に出席しました。

初めに、住永町長が「命の尊さを忘れることなく、『今が今、一生懸命』自分の目標を持ち前進され、自己研鑽に努め、地域社会のリーダーとして活躍されることを祈念します」と式辞。成人者を代表して、記念品が林賢史郎さん(市ノ後団地)に贈呈され、河口拓耶さん(杉堂)が「私たちは、新成人として自覚と責任を持ち、交通安全を自分自身の問題としてとらえ、『交通ルール』を守り、『交通マナー』の向上に努めます」と交通安全宣言をしました。

式の最後には、橋本亜依さん(小峯)が「本日を機に、私たちは一人ひとりが個性を発揮し、それぞれの立場で社会に貢献できるように、希望を持って精いっぱい努力していくことを誓います」と決意を新たに誓いの言葉を述べました。

式終了後は、ロビーやホール入口で友人や家族等とにこやかに記念写真を撮ったり、久しぶりに会う旧友と談笑する姿が見られ、輝く笑顔と希望を胸に大人への第一歩を踏み出しました。